

変体仮名文字について

2014年10月

独立行政法人 情報処理推進機構

これまでの経緯



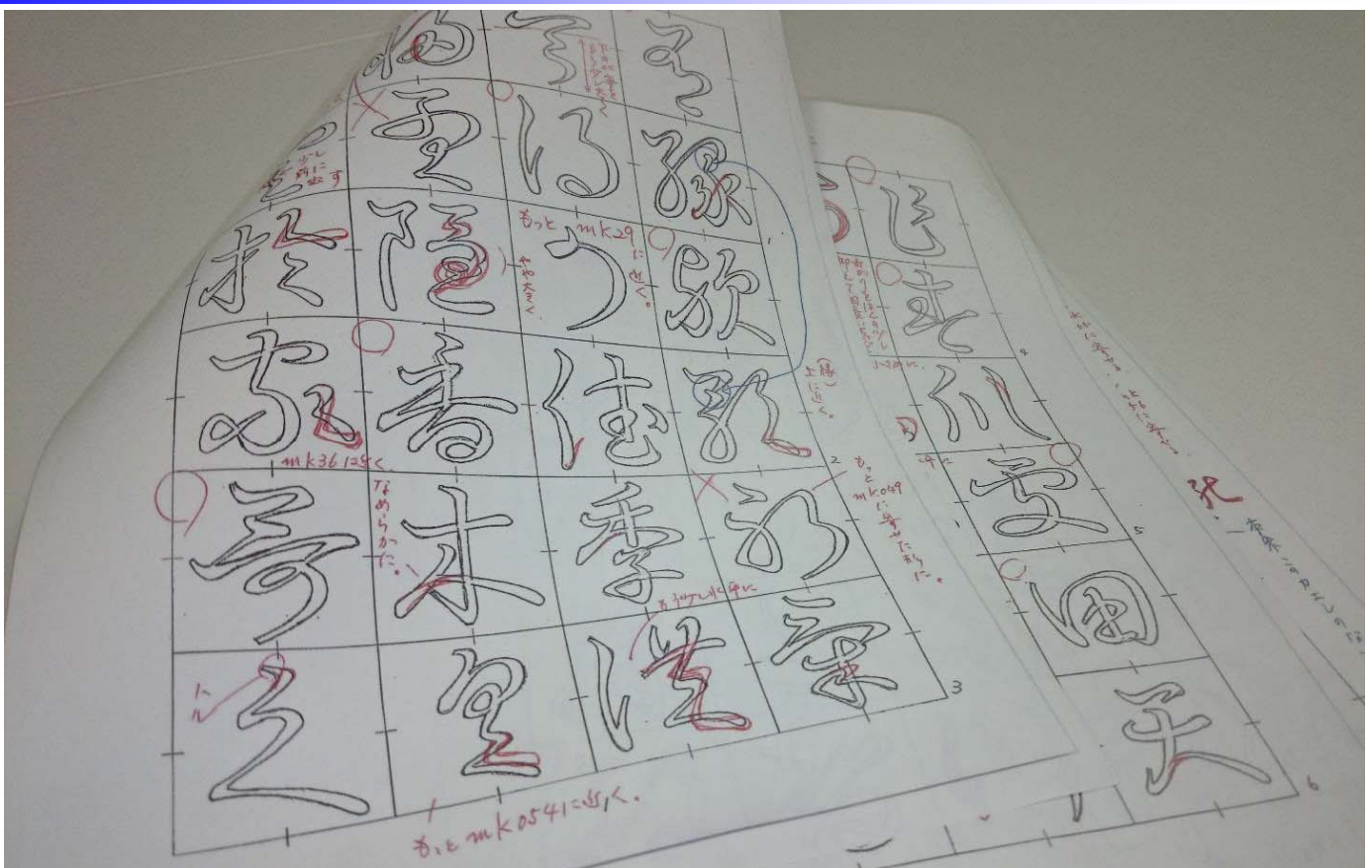
日付	事象	概要
2012年度	変体仮名文字図形を作成	以後の標準化等の素材とするため、IPAが全権利を持つ、図形情報を取得 (212文字)
2013年度	国立国語研究所との共同作業（有識者へのヒアリング等）	文字図形、標準化のあり方などについて意見を聴取 <ul style="list-style-type: none"> デザイン上の問題：仮名というより草書体に近いものがある
2014年度～	国立国語研究所との共同作業（作字+デザイン修正）	IPAの変体仮名素材を元に、追加・修正などの作業を開始 <ul style="list-style-type: none"> 字形不足：標準化にあたっては、学術用途で必要とされる字形等も含めておく必要がある。 全体で300文字程度になる見込み

参考：変体仮名字形の比較(一部)

戸籍統一	IPA調達	かな字母(IPA)	音価(IPA)	戸籍/住基
あ	あ	安	あ	900010 J+AC00
阿	阿	阿	あ	900020 J+AC01
愛	愛	愛	あ	900030 J+AC02
い	い	以	い	900040 J+AC03
伊	伊	伊	い	900050 J+AC04
意	意	意	い	900060 J+AC05
井	井	井	ゐ	901430 J+AC06

戸籍統一	IPA調達	かな字母(IPA)	音価(IPA)	戸籍/住基
ゐ	ゐ	爲	ゐ	901440 J+AC07
ゐ	ゐ	遺	ゐ	901450 J+AC08
う	う	宇	う	900070 J+AC09
う	う	有	う	900080 J+AC0A
う	う	雲	う	900090 J+AC0B
え	え	衣	え	900100 J+AC0C
え	え	江	え	900110 J+AC0D

参考：字形検討の状況



- 音価によって対応つけられる平仮名や片仮名の符号位置の（広い意味での）Glyph Variationであると考える。
 - おそらく、平仮名に対するSVS(Standardized Variation Sequence)として規格化される。
- 1文字1グリフを原則とし、その例外については適応基準を明確化する。
- 戸籍統一文字に含まれる168文字との間での対応関係を明らかにする。

日付	事象
2014年度中	標準提案へ向けた変体仮名文字セット、デザイン案の確定
2015年8月	MJ文字情報一覧表へ追加 (戸籍文字との対応関係確定)
2015年9月	ISO/IEC JTC1/SC2総会及び同WG2会議への提案
2017年度	標準化完了を目指す